

統制の取れた鹿部消防団披露

渡島地方消防総合訓練大会

渡島管内の15消防団が出場する「渡島地方消防総合訓練大会」が6月8日、福島町の福島町立福島小中学校グラウンドで開催されました。鹿部消防団からは36人の団員が出場しました。

渡島地方消防総合訓練大会は、渡島管内の消防団が一堂に会して消防訓練礼式および消防ポンプ操法を行い、消防活動における機械器具の取り扱いの習熟と、消防人としての資質向上を目的としています。

鹿部消防団は小隊訓練に出場。指揮者は西山分団長が務め、40m四方の枠内を部隊として規律、指揮系統を確立して行進し、日頃の訓練の成果を披露しました。



豊かな心、思いやりの心育んで

令和7年度「人権の花運動」

令和7年度「人権の花運動」が6月13日、鹿部小学校で行われました。

この運動は、協力しながら花を育てる体験を通して、命の大切さを実感し、豊かな心と相手に対する思いやりの心を育む目的で実施しています。

今年も小学1・2年生が参加し、人権擁護委員の滝野委員から人権に関する詩を聴いた後、色とりどりの花の苗を一生懸命植えました。今後は、花が元気に育つことを願って、水やりなどの活動に取り組んでいきます。

元消防署長の大村さんが瑞宝単光章

第43回危険業務従事者叙勲

第43回危険業務従事者叙勲において、元渡島東部消防事務組合鹿部消防署長の大村誠一さんが消防功勞により瑞宝単光章を受章しました。

瑞宝単光章は、国家または公共のために長年尽力し、功績をあげた方に授与されるものです。大村さんは昭和49年4月に渡島東部消防事務組合に奉職し、退職された平成11年3月までの25年間(鹿部消防署長歴11年間)消防業務に従事され、危険業務に尽力した功績が認められ、今回の受章となりました。

6月16日に役場応接室で伝達式が執り行われ、盛田町長から勲記、勲章が伝達され、併せて町からお祝い金が贈呈されました。

